

4. 正教聖歌の伝統、大詠頌 vs グロリア (2021年3月)

4. 聖書を歌う。正教会の聖伝理解

SLIDE 1

BGM <<<<Audio モスクワ神学校

みなさんこんにちは。

『正教聖歌の伝統』です。今回のテーマ、「教義を歌う」「聖書を歌う」です。前回、最も古い聖歌として晩の祈りの歌「聖にして福たる」フォス・イラローンをご紹介しましたが、今日は朝の歌、早課に歌われる「大詠頌」(大頌栄)をご紹介します。

Slide 2

日本正教会では、土曜日の徹夜祈の最後の方で、シャンデリアが付き、王門が開き、司祭が宝座の前で両手を挙げて「栄光は爾光を顕せる主に帰す」と言った後「♪至高きには栄光神に帰し、地には平安くだり・・・」と静かに歌い始めます。楽譜だと3ページぐらいあるかな。

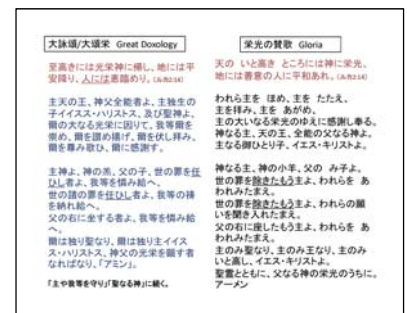
最初に聞いていただいたのは至聖三者修道院のそばにあるモスクワ神学校で録音したものです。

Slide 2

ところで、大詠頌「大詠頌」、ローマ・カトリックのミサ曲、「グロリア」、「栄光の賛歌」と同じだっただご存じでした？カトリックではミサの初めの方、キリエ「憐れみの賛歌」のあと歌われます。歌詞を見くらべると、ほぼ同じです。でも、違うところもあります。今日は「大詠頌」「グロリア」をとりあげて、ゲオルギイ神父さんにもご登場いただいて、この古い歌は、何が歌われているかを解説してもらいます。

Slide 3

「大詠頌、大頌栄」グロリア、この名称は冒頭のことばに由来します。「至高きに、栄光神に帰し、地には平安くだり、人には恵み臨めり」ルカ伝 2:14 の天使の歌から始まります。日本語だと語順が違っているので冒頭に来ませんが、ギリシア語ではドクサすなわち「栄光」で始まります。ラテン語のグロリアも「栄光」あるいは「栄光」を意味します。「栄光」すなわちドクサ



4. 正教聖歌の伝統、大詠頌 vs グロリア (2021年3月)

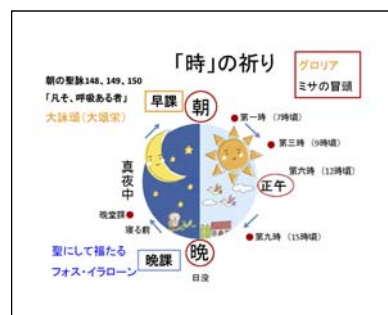
から始まるから「ドクソロジー」、大きなドクソロジーの歌だから、大頌栄、グロリア「光荣、栄光」から始まるのでグロリア「栄光の賛歌」です。

日本正教会の祈祷書や楽譜には「大詠頌」あるいは「大頌栄」と書かれますが、ドクサの意味では「大頌栄」の方が「栄」の字が入っているので、もとの意味を表しているのいいなあと個人的には思います。

これはとても古い歌で2世紀ぐらいから、シリアあたりで歌い始められたとされます。古い聖歌や聖歌作者はシリアやアンティオキアが多いです。たとえば、聖歌者ロマン、シリアの聖エフレム、金ロイオアン(ヨハネ・クリソストモス)、少し時代は下りますがダマスクのイオアンもシリア・アンティオキアあたりの出身と言われています。ちなみに、八調(八つの調のシステム)もシリアです。

Slide 4 時の祈り

今回は「時の祈り」についてお話ししました。古代の信徒は時間を決めて祈っていました。中でも日暮れと夜明けは最も大切な祈りの時間でした。前回の「聖にして福たる」フォス・イラロンは日暮れの歌、ユダヤ教キリスト教では、夕暮れは一日の始まりです。



それに対して、この「大詠頌」は夜明けの歌です。3世紀には「夜明けの歌」として朝の祈りで用いられ、4世紀には聖詠/詩篇唱のしめくくりとして歌われました。今でも148聖詠「凡そ呼吸ある者」から150聖詠のあと歌われます。

日本を含むロシア系の教会では土曜日の徹夜祈りで、晩課に引き続いて早課を行うので、「早課」は「晩課の一部」のように感じていますが、本来、朝の祈りです。祈祷文を注意してみると「朝の祈りを・・・」などと「朝」ということばがたくさんあります。

「徹夜祈り」というのは「一晩中祈る」ことで、もし省略無しに完全に「徹夜祈り」をやったら本当に徹夜で、7時間ぐらいかかるそうです。実際は、ロシアでは3—4時間ぐらいに、日本では1時間半ぐらいに縮めて行っています。

ギリシアでは土曜日の晩に徹夜祈りを行いません。土曜日の夕方、晩課を行い、日曜日の朝早く、聖体礼儀の前に早課を行います。そして大頌栄の後、そのまま引き続いて聖体礼儀を行います。

4. 正教聖歌の伝統、大詠頌 vs グロリア (2021年3月)

「大詠頌」が西方に伝えられたのは6世紀初め、西暦500年ごろで、聖書の読みの前に歌われるようになりました。カトリックではグロリアはミサの最初の方で、「憐れみの賛歌、キリエ」のあと歌われます。

Slide 5

左が正教会の大詠頌、右がカトリックの栄光の賛歌です。こうやってくらべてみると、歌詞はほぼ同じです。正教会では、このあと続けて「主や我等を守り、罪なくして…」や「聖なる神」が歌われ、全体が大詠頌と呼ばれる長い歌ですが、実は、三つの歌の合体です。

大詠頌/大頌栄 Great Doxology	栄光の賛歌 Gloria
至高きには光栄神に帰し、地には平安降り、人には恵臨めり。(ルカ2:14)	天のいと高きところには神に栄光、地には善意の人に平和あれ。(ルカ2:14)
主天の王、神父全能者よ、主独生の子イエス・ハリストス、及び聖神よ、爾の大なる光栄に因りて、我等爾を崇め、爾を讃め揚げ、爾を伏し拜み、爾を尊み歌ひ、爾に感謝す。	われら主をほめ、主をたたえ、主を拝み、主をあがめ、主の大なる栄光のゆえに感謝し奉る。神なる主、天の王、全能の父なる神よ。主なる御ひとり子、イエス・キリストよ。
主神よ、神の羔、父の子、世の罪を任ひし者よ、我等を憐み給へ、世の諸の罪を任ひし者よ、我等の禱を納れ給へ。父の右に坐する者よ、我等を憐み給へ。	神なる主、神の小羊、父のみ子よ。世の罪を除きたもう主よ、われらをあわれみたまえ。世の罪を除きたもう主よ、われらの願いを聞き入れたまえ。父の右に座したもう主よ、われらをあわれみたまえ。
爾は独り聖なり、爾は独り主イエス・ハリストス、神父の光栄を顕す者なればなり、「アミン」。	主のみ聖なり、主のみ王なり、主のみいと高し、イエス・キリストよ。聖霊とともに、父なる神の栄光のうちに。アーメン
「主や我等を守り」「聖なる神」に続く。	

大詠頌は東西ともに祝いの歌です。カトリックでは降誕祭の前の時期、すなわち待降節、私たちの言う降誕祭の斎期には歌わないのだそうです。正教会では斎の日には歌わないで、読みます。「大詠頌」グロリアを歌うか歌わないかは、祝いか、斎かを示しています。面白いのは、たとえば、受難週、聖大金曜日の早課、十二福音のあとは読みます。でも、翌日の聖大土曜日、聖大スポタの早課では歌います。歌った後十字行が行われます。もう、復活の祝いが進んでいます。

さて、これから歌の内容をゲオルギイ神父に解説してもらいます。この歌、するするする、流れるように歌われますが、実は内容はとても深く、聖書の内容、その解釈、教会の大切な教義がしっかり打ち込まれています。

Slide 6

「至高きには光栄神に帰し、云々」

主イエスの降誕を伝えるルカ伝の第二章に出てくる、天使の歌です。夜空におびただしい数の天使たちが現れ神をたたえ

至高きには
光栄神に帰し、
地には平安降り、
人には恵臨めり。
(ルカ2:14)



4. 正教聖歌の伝統、大詠頌 vs グロリア (2021年3月)

ます。

Slide 7

「主、天の王、神父全能者よ、主独生の子イイスス・ハリストス、および聖神よ」

まず讃えられるのは至聖三者、父と子と聖神です。

「爾の大なる光栄によりて、云々」

ここで「爾」(あなた)と呼びかけられているのは、では至聖三者の中のどなたでしょう。実は、至聖三者、三位一体の神なんです。じゃあ、「爾ら」と呼ぶべきではないかと思われるかもしれませんが、至聖三者は、父と子と聖神一体の神ですから、爾と単数形で呼びかけられるべきなんです、「爾ら」とすると、三人の神がいることになってしまい、「三神論」という異端に陥ってしまいます。同じことが、「父と子と聖神の名によりて」という常套句にもいえます。ここで「名」はギリシア語でもスラブ語でも英語でも単数形です。In the name of the Father and the Son and the Holy Spirit で、names ではないのです。三位一体、三であり一、一であり三という、神の神秘をここにも見ることができます。

主 天の王、神父全能者よ、
主 独生の子イイスス・ハリストス、
及び 聖神よ、
爾の大なる光栄に因りて、
我等爾を崇め、爾を讃め揚げ、爾を伏し
拜み、爾を尊み歌ひ、爾に感謝す。

Slide 7

「主神よ、神の子羊、父の子、世の罪を担いし者よ、云々」

ここからはイイスス・ハリストスへの「憐れみ給え」という嘆願です。「羔」は「こひつじ」と読みます。羔は旧約聖書の時代から、犠牲として神へ捧げられてきました。ハリストスは御自身を私たち人の「罪のゆるし」のための犠牲とされました。

「父の右に座する者」とは、ハリストスは十字架で死に、三日目に死より復活し、その四十日後に天にあげられて、父の右の座につかれました。御自身が「あなたがたはまもなく、人の子が力ある者の右に座し、天の雲に乗ってやってくる」とおっしゃったとおりです。「右に座する」は父の権威を代表するものとなるとの意味。

主 神よ、神の羔(こひつじ)、父の子、
世の罪を任ひし者よ、我等を憐み給へ、
世の諸の罪を任ひし者よ、
我等の禱(いのり)を 納(い)れ給へ。
父の右に坐する者よ、我等を憐み給へ。

4. 正教聖歌の伝統、大詠頌 vs グロリア (2021年3月)

Slide 9

爾は独り聖なり、爾は独り主イイスス・ハリストス、云々

ここで爾は、ハリストスを指します。父は私たちには知り得ません、見ることもできません。しかし、人となった神の独り子、人として惟一聖なるお方ハリストスは、その神の光栄を私たちに顕すお方です。

イイスス御自身が「わたしを見る者は、わたしを使わされた方(父)を見るのである」(イオアン 12:45)とおっしゃいました。またイオアンは、復活大祭の聖体礼儀で読まれる、彼の福音書の冒頭部分の中で「そして言(神子)は肉体となり、私たちの内に宿った。私たちはその光栄を見た」と伝えています。

爾は独り聖なり、
爾は独り主イイスス・ハリストス、
神父の光栄を顕す者なればなり、
「アミン」。

Slide10

大頌栄 正教会と西方教会の翻訳の違い

さて、ここで正教会と西方教会の翻訳の違いについて、ちょっと面白いことを見つけました。

「至高きには光栄神に帰し、地には平安降り、人には恵み臨めり」、おなじみ大詠頌の冒頭です。正教の信徒になってから四十年近くたちます。徹夜禱の早課の最初、「六段の聖詠」が読み始められる前、誦経されるのを、また降誕祭の徹夜禱では美しく歌われるのを、いったい何回聞いてきたでしょう、また歌ってきたでしょう。数えきれません。しかし、あることに気づいたのは、そんなすぐのことではありませんでした。司祭になって何年かしてからでしょう。

口語訳の聖書で、主イイススの降誕を伝えるルカ伝の第二章を何気なく読んでいて、おやっと首をかしげました。「至高きには光栄神に帰し、地には平安降り、人には恵み臨めり」に当たる部分、夜空に天使たちのおびただしい軍勢が現れ神をたたえる歌が、少し違うことに気づきました。

「いと高きところでは、神に栄光があるように、地の上では、み心にかなう人々に平和があるように」(ルカ 2:14)。

「地には平安降り、人には恵み臨めり」が「地の上では、み心にかなう人々に平和があるように」となっているではありませんか。あれあれ?と調べて手元にある様々な訳の福音書を片っ端から調べてみました。

正教会 大詠頌/大頌栄 Great Doxology	(ルカ2:14)	ローマ・カトリック 栄光の賛歌 Gloria
至高きには 光栄神に帰し、 地には平安降り、 人には恵み臨めり。		天のいと高き ところには神に栄光、 地には善意の人に 平和あれ。
<small>δόξα ἐν ὑψίστοις Θεῷ καὶ ἐπι γῆς εἰρήνη ἐν ἀνθρώποις εὐδοκίας.</small>		<small>Gloria in excelsis Deo et in terra pax hominibus bonae voluntatis.</small>

4. 正教聖歌の伝統、大詠頌 vs グロリア (2021年3月)

Slide 11

新共同訳では「いと高きところには栄光、神にあれ、地には平和、御心に適う人にあれ」。

新改訳では「いと高き所で、栄光が神にあるように。地の上で、平和がみこころにかなう人々にあるように」。

フランシスコ改訳では「いと高き天には、神に栄光。地には、み心にかなう人々に平和」。

聖書協会文語訳では「いと高き処には栄光、神にあれ。地には平和、主の悦び給ふ人にあれ」。

もしやと、聖ニコライが訳した本文と、正教の聖歌の伝統での訳が違うのではないかと調べてみましたが、聖歌の歌詞と聖ニコライ訳新約聖書と同じでした。聖ニコライ訳と類似の翻訳は見つかりませんでした。おそらく最新の日本語訳「聖書協会共同訳」もまた「地には平和、御心に適う人にあれ」でした。なぜ今までこんなに重大な違いに気づかなかっただらうと愕然としました。

そこで、このような違いは、日本だけの特殊事情なのかと思い、英語訳の聖書も調べてみました。Revised Standard Version では「Glory to God in the highest, and on earth peace among men with whom he is pleased」で日本での圧倒的多数の訳と同じ。ところが英語訳聖書の古典とも言うべき King James Version では on earth peace, good will toward men, やっと見つけたニコライ訳と同じ訳。ちなみに New King James Version も同じでした。アメリカの The Orthodox Study Bible という、英語圏で広く学ばれている正教会の立場での注釈付きの聖書も、新約聖書はこの訳を採用しています。

Slide 12

では原文はとなると、岩隈直三の希和对訳脚注付き新約聖書で調べてみると二通りの写本があり、一方で「エウドキアス (神に喜ばれる人々に)」、これが他方では「エウドキア (神の好意) が人々に」と全く違う意味になってしまうのです。語尾にシグマがあるかないかの違いで。正教会は伝統的に、シグマがついていない方の写本を翻訳の底本としてきたのです。他のすべての正教会の翻訳を当たったわけではありませんが、かならずニコライ訳と同じように「地には平安が、すべての人々に」という訳でしょう。

なぜなら、正教の教義では平安が「御心に適う人に」また「神の悦び給ふ人に」という翻訳はなじまないからです。正教は、神はすべての人々にその愛と恵みをそそいでいます。「天

- ・ 天のいと高きところには神に栄光、地には善意の人に平和あれ(ミサ、栄光の賛歌の歌詞)
- ・ いと高きところでは、神に栄光があるように、地の上では、み心にかなう人々に平和があるように(口語訳)
- ・ いと高きところには栄光、神にあれ、地には平和、御心に適う人にあれ(新共同訳)
- ・ いと高き所で、栄光が神にあるように。地の上で、平和がみこころにかなう人々にあるように(新改訳)
- ・ いと高き天には、神に栄光。地には、み心にかなう人々に平和(フランシスコ改訳)
- ・ いと高き処には栄光、神にあれ。地には平和、主の悦び給ふ人にあれ(文語訳)

Δόξα ἐν ὑψίστοις Θεῷ καὶ ἐπὶ
γῆς εἰρήνη ἐν ἀνθρώποις
εὐδοκίας.

4. 正教聖歌の伝統、大詠頌 vs グロリア (2021年3月)

の父は、悪い者の上にも、よい者の上にも、太陽を昇らせ、正しい者にも、正しくない者にも、雨を降らして下さる（マツフェイ 5:45）」とハリストスは教えています。ただ、この愛と恵みを受け取るか、受け取らないかは、自由な者として創造された人間一人一人の自由に委ねられています。拒否することもお人間には可能です。そして、さらにこの自由な意思で神を拒絶した人に対してさえも、神はその愛の呼びかけをやめることはありません。たとえ人が神に背いて自分の心の「地獄」に頑なに閉じこもってしまっても、神は呼びかけ続けます。「見よ、私は戸の外に立って、たたいている。だれでも私の声を聞いて戸を開けるなら、私はその中に入って彼と食を共にし、彼もまた私と食を共にするだろう」（イオアンの黙示録 3:20）。

これだけの教義的含蓄が、この大詠頌の冒頭には込められているのです。逆に神の御心に適う人には「平安」がという翻訳にも教義的な含蓄があるんだと思います。ちなみにローマ・カトリックも栄光の賛歌（「グロリア」）賛歌と呼んで、正教会の大詠頌とほとんど変わらない聖歌を歌いますが、今日のお話の部分はこうです。「天のいと高き処には神の栄光、（ここまでは同じ）、地には善意の人に平和あれ」。「善意の人」すなわち善い人です。

Slide 13 聖伝

正教会の伝統、聖伝は信仰生活全体で守られてきました。聖書、聖師父の著作、公会議の決定、イコン、聖歌など、すべてが同じものを、違う角度から、異なる表現の仕方で顕しています。聖歌の歌詞の多くは聖師父（教父）が聖神を受けて書いたものです。「大詠頌」グロリアの歌詞は誰が書いたかわからないけれど、神の啓示を受けて書いたものです。だから歌うときも、ひとつひとつの言葉を大切に、聖神の力を頂いて歌うことが求められます。歌は神に捧げるものですが、神から与えられるものです。



Slide 14 活ける神

聖歌は礼拝の飾りや BGM ではありません。好き勝手に選ぶこともできません。奉神礼から切り離せない聖伝の一角です。聖伝について詳しくはゲオルギイ神父のオンライン講座『活ける神』の第 10 回、11 回「信仰のよりどころ」をご覧ください。こちらです。



4. 正教聖歌の伝統、大詠頌 vs グロリア (2021年3月)

Slide 15 ビザンティン聖歌

さて、内容の説明を聞いたところで、時間の許す限り、東方の大詠頌、西方の「栄光の賛歌」、グロリアのさわりをいくつか聞き比べてみましょう。

最初はビザンティン聖歌です。最初のアネアネーというのはどんな調で、つまりどんなメロディで歌われるか示す歌詞のないフレーズです。

ビザンティン聖歌
(シモン・ペトル修道院、アトス)

Δόξα σοι τῷ δεῖξαντι τὸ φῶς
ドクサ ソイ トウ デイザンティ トウ フォス
Δόξα ἐν ὑψίστοις Θεῷ καὶ ἐπὶ γῆς εἰρήνη ἐν
ドクサ エン イフシストイス ゴウ カイ エピ ゲース エイローネン
ἀνθρώποις εὐδοκία.
アントロポイス エウドキア

光栄は爾我等に光を顯せる主に帰す
至高きには光栄神に帰し、地には平安降り、人には恵臨めり。

Slide ズナメニイ聖歌

古いロシア聖歌。ビザンティンから伝わった聖歌がロシア化したものです。

古ロシア聖歌 (ズナメニイ)
正統教序聖歌 アナトーリ・グリンゲンコ

Слава в вышнихъ Богу, Слава в Вышнихъ Богу
и на землѣ мир, и на землѣ мир
в челоукахъ благоволение! в Человѣкахъ Благоволение

至高きには光栄神に帰し、
地には平安降り、
人には恵臨めり。

Slide グレゴリオ聖歌

カトリックのグレゴリオ聖歌です。共通の祈りの雰囲気を感じます。

カトリック グロリア 栄光の賛歌
グレゴリオ聖歌
サン・ビエール・ド・ソレーム修道院聖歌簿

- Glória in excelsis Deo et in terra pax hominibus bonæ voluntátis.
- 天の いと高きところには神に栄光、地には善意の人に平和あれ。

Slide アンブロシウス聖歌

グレゴリオ聖歌以外のカトリックの古い聖歌の伝統です。

カトリック グロリア 栄光の賛歌
アンブロシウス聖歌
スコラ ハンガリカ
ミラノの伝統聖歌

- Glória in excelsis Deo et in terra pax hominibus bonæ voluntátis.
- 天の いと高きところには神に栄光、地には善意の人に平和あれ。

Slide パレストリーナ、多声音楽が始まります。

カトリック グロリア 栄光の賛歌
パレストリーナ ミサ・プレヴィス
多声聖歌の始まり

- Glória in excelsis Deo et in terra pax hominibus bonæ voluntátis.
- 天の いと高きところには神に栄光、地には善意の人に平和あれ。

4. 正教聖歌の伝統、大詠頌 vs グロリア (2021年3月)

Slide モーツァルトの戴冠ミサ

これはどうでしょう。こうなると、もう祈りの音楽ではなくて、鑑賞するための音楽芸術ですね。

Slide 18 さて、最後に推薦図書を紹介です。昨年の冬季セミナーで行った講演『堂の美なるを愛する者』の講演録ができました。東西の聖歌に対する考え方の違いを、聖堂の形の違いから見ていきます。ビザンティンの教会の復元図や街の様子など、珍しい写真もたくさん入っています。希望献金額 300 円。これはお値打ちです。

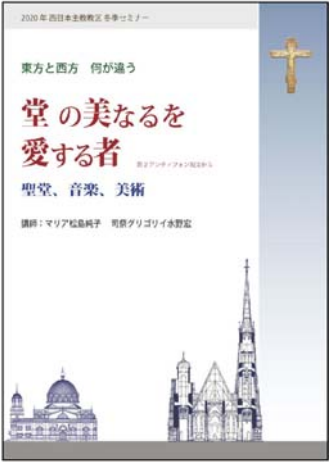
西日本教区の教会で頒布していますが、遠方で来られない場合は郵送します。

カトリック グロリア 栄光の賛歌

モーツァルト 戴冠ミサ
ペーター・イェロジツァク & ザルハルト・トイグラー & ウィンツァク & コルネリウス & エルンスト・ゴルトムン & イェーン・アダム・バプティスト・ワグネル

- Glória in excelsis Deo et in terra pax hominibus bonæ voluntátis.
- 天のいと高きところには神に栄光、地には善意の人に平和あれ。

推薦図書 西方と東方の考え方の違いを知ろう!



2020年 西日本主教教区 冬季セミナー
東方と西方 何が違う
堂の美なるを愛する者
聖堂、音楽、美術
講師：マリア松島純子 明原グリゴイ水野定

希望献金額
¥300

西日本教区 OCJWDiocese@gmail.com